



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 ジェコス株式会社

コード番号 9991 URL <http://www.gecoss.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 弓場 勉

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 吉川 修治

TEL 03-3660-0776

四半期報告書提出予定日 平成24年8月3日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	19,819	9.2	1,323	—	1,291	—	848	—
24年3月期第1四半期	18,149	△10.2	77	△92.7	58	△94.1	37	△90.8

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 763百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 54百万円 (△84.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	23.29	—
24年3月期第1四半期	1.02	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	88,497	—	27,449	—	31.0	—
24年3月期	90,867	—	26,978	—	29.7	—

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 27,449百万円 24年3月期 26,978百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	37,000	2.4	700	—	600	—	400	—	10.99
通期	80,000	1.3	2,100	20.4	1,800	10.1	1,200	20.3	32.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、四半期決算短信[添付資料]3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	36,436,125 株	24年3月期	36,436,125 株
25年3月期1Q	30,779 株	24年3月期	30,674 株
25年3月期1Q	36,405,364 株	24年3月期1Q	36,405,797 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定等については、四半期決算短信[添付資料]3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報」(3)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
(1) 連結業績(セグメント別前年同期比較)	10
(2) 連結貸借対照表(前期末比較)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年4月～平成24年6月）（以下、「当第1四半期」という。）におけるわが国経済は、復興需要等に牽引される形で、国内需要を中心に緩やかな回復傾向が見られたものの、欧州債務問題による海外景気の減速や、円高の長期化等を受け、引き続き先行きに不透明感が残る経済環境で推移いたしました。

当社グループの属する建設業界におきましても、企業は円高や高い製造コストを背景に海外移転を進めるなど、国内における設備投資に対して慎重な姿勢が見られ、引き続き厳しい経営環境で推移いたしました。

このような厳しい経営環境のなか、当社グループは採算性を重視した受注活動を行うとともに徹底したコスト削減を推し進め、収益力の向上に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期における連結売上高は198億19百万円（前年同期比9.2%増）となりました。利益面におきましては、営業利益13億23百万円、経常利益12億91百万円、四半期純利益は8億48百万円となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりであります。

#### （仮設鋼材事業）

仮設鋼材事業におきましては、当社が関わる復興事業の本格的な開始には至っていないものの、首都圏を中心として、鋼材の販売が堅調に推移したこと等により、売上高は179億49百万円（前年同期比11.1%増）、経常利益は11億53百万円（前年同期は経常損失1億66百万円）となりました。

#### （建設機械事業）

建設機械事業におきましては、売上高は27億34百万円（前年同期比0.7%増）と前年同期比でほぼ横ばいに留まりましたが、引き続き堅調な需給環境を背景に、経常利益は2億99百万円（前年同期比8.0%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①資産の状況

当第1四半期末における資産の部は、前連結会計年度末と比較して23億70百万円（2.6%）減少し、884億97百万円となりました。

これは主に、受取手形及び売掛金が15億65百万円、たな卸資産が6億4百万円減少したことによるものであります。

#### ②負債の状況

当第1四半期末における負債の部は、前連結会計年度末と比較して28億41百万円（4.4%）減少し、610億48百万円となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金が53億14百万円減少した一方で、短期借入金が30億円増加したことによるものであります。

### ③純資産の状況

当第1四半期末における純資産の部は、前連結会計年度末と比較して4億71百万円（1.7%）増加し、274億49百万円となりました。

これは主に、四半期純利益8億48百万円を計上した一方で、前期末配当金2億91百万円（1株当たり8円）の支払いを実施したことによるものであります。

### （3）連結業績予想に関する定性的情報

当社グループをとりまく経営環境は、東日本大震災後の復興事業の本格化により公共事業は堅調に推移すると見込まれるものの、復興事業が更に遅れる懸念もあります。また、円高による産業空洞化の進行や電力不足等の影響などにより、民間設備投資の先行きに不透明感が残る、厳しい状況が続くものと想定されます。

このような経営環境において、当社グループは採算性を重視した受注活動を行うとともに、調達コストの圧縮をはじめとして、全社をあげて経費削減に取り組み、堅実な収益基盤の確立に努めてまいります。

以上の諸施策を推進いたしますが、建設需要の動向につきましては、未だ不透明感が拭えない状況にあるため、連結業績予想につきましては、平成24年4月27日に公表した数値を据え置いております。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,064	3,247
受取手形及び売掛金	30,324	28,759
建設仮設材	26,780	26,498
商品	2,775	2,206
製品	382	420
仕掛品	248	476
原材料及び貯蔵品	360	341
その他	1,696	1,678
貸倒引当金	△671	△643
流動資産合計	64,957	62,982
固定資産		
有形固定資産		
賃貸用建設機械(純額)	547	789
建物及び構築物(純額)	3,254	3,196
土地	13,311	13,308
リース資産(純額)	3,087	2,743
その他(純額)	874	849
有形固定資産合計	21,073	20,885
無形固定資産	571	560
投資その他の資産		
投資有価証券	2,488	2,417
その他	2,237	2,053
貸倒引当金	△460	△400
投資その他の資産合計	4,265	4,070
固定資産合計	25,909	25,515
資産合計	90,867	88,497

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,034	23,720
短期借入金	18,900	21,900
リース債務	1,769	1,551
未払法人税等	328	165
賞与引当金	461	680
引当金	112	70
その他	1,774	1,858
流動負債合計	52,378	49,943
固定負債		
長期借入金	6,350	6,350
リース債務	2,809	2,490
再評価に係る繰延税金負債	1,976	1,975
引当金	370	287
その他	5	3
固定負債合計	11,510	11,105
負債合計	63,889	61,048
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,398	4,398
資本剰余金	4,596	4,596
利益剰余金	18,941	19,499
自己株式	△15	△15
株主資本合計	27,919	28,477
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	310	225
土地再評価差額金	△1,251	△1,253
その他の包括利益累計額合計	△941	△1,028
純資産合計	26,978	27,449
負債純資産合計	90,867	88,497

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	18,149	19,819
売上原価	15,038	15,697
売上総利益	3,111	4,123
販売費及び一般管理費	3,034	2,799
営業利益	77	1,323
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	3	3
持分法による投資利益	22	64
その他	79	15
営業外収益合計	104	82
営業外費用		
支払利息	112	93
手形売却損	7	7
その他	4	13
営業外費用合計	123	114
経常利益	58	1,291
特別損失		
減損損失	6	—
特別損失合計	6	—
税金等調整前四半期純利益	52	1,291
法人税、住民税及び事業税	95	182
法人税等調整額	△80	262
法人税等合計	14	443
少数株主損益調整前四半期純利益	37	848
少数株主利益	—	—
四半期純利益	37	848



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	37	848
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17	△85
その他の包括利益合計	17	△85
四半期包括利益	54	763
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	54	763
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	仮設鋼材	建設機械	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額(注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	15,866	2,283	18,149	—	18,149
セグメント間の内部売上高 又は振替高	295	431	726	△726	—
計	16,161	2,714	18,875	△726	18,149
セグメント利益又は損失(△)	△166	277	111	△53	58

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、連結調整△53百万円であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	仮設鋼材	建設機械	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額(注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	17,462	2,357	19,819	—	19,819
セグメント間の内部売上高 又は振替高	486	377	863	△863	—
計	17,949	2,734	20,683	△863	19,819
セグメント利益	1,153	299	1,452	△161	1,291

(注) 1 セグメント利益の調整額は、連結調整△161百万円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 連結業績 (セグメント別前年同期比較)

(単位：百万円)

	2012年3月期 第1四半期 (2011/4~2011/6)	2013年3月期 第1四半期 (2012/4~2012/6)	前年同期比	
			増減額	増減率(%)
<b>売上高</b>	18,149	19,819	1,670	9.2
仮設鋼材事業	16,161	17,949	1,788	11.1
建設機械事業	2,714	2,734	20	0.7
調整額 ※1	△726	△863	△138	
売上原価	△15,038	△15,697	△658	
<b>売上総利益</b>	3,111	4,123	1,011	32.5
(利益率%)	17.1	20.8		
販売費及び一般管理費	△3,034	△2,799	235	
<b>営業利益</b>	77	1,323	1,246	—
(利益率%)	0.4	6.7		
営業外収益	104	82	△22	
営業外費用	△123	△114	9	
<b>経常利益</b>	58	1,291	1,233	—
(利益率%)	0.3	6.5		
仮設鋼材事業	△166	1,153	1,319	—
建設機械事業	277	299	22	8.0
調整額 ※1	△53	△161	△107	
特別利益	—	—	—	
特別損失	△6	—	6	
<b>税金等調整前当期純利益</b>	52	1,291	1,240	—
(利益率%)	0.3	6.5		
税金費用	△14	△443	△429	
<b>当期純利益</b>	37	848	811	—
(利益率%)	0.2	4.3		

(注)

※1 セグメント売上の調整額はセグメント間の内部売上高又は振替高の消去額であり、セグメント利益の調整額は連結調整であります。

(2) 連結貸借対照表 (前期末比較)

(単位：百万円)

	2012年3月期 2012/3末	2013年3月期 2012/6末	前期末比	
			増減額	増減率(%)
流動資産	64,957	62,982	△1,975	△3.0
現金及び預金	3,064	3,247	183	6.0
受取手形及び売掛金	30,324	28,759	△1,565	△5.2
たな卸資産	30,545	29,941	△604	△2.0
その他	1,696	1,678	△18	△1.0
貸倒引当金	△671	△643	29	—
固定資産	25,909	25,515	△395	△1.5
有形固定資産	21,073	20,885	△188	△0.9
賃貸用建設機械	547	789	243	44.3
建物及び構築物	3,254	3,196	△58	△1.8
土地	13,311	13,308	△3	△0.0
リース資産	3,087	2,743	△344	△11.2
その他	874	849	△25	△2.9
無形固定資産	571	560	△11	△1.9
投資その他の資産	4,265	4,070	△196	△4.6
投資有価証券	2,488	2,417	△71	△2.9
その他	2,237	2,053	△184	△8.2
貸倒引当金	△460	△400	60	—
資産合計	90,867	88,497	△2,370	△2.6
	2012年3月期 2012/3末	2013年3月期 2012/6末	前期末比	
			増減額	増減率(%)
流動負債	52,378	49,943	△2,435	△4.6
支払手形及び買掛金	29,034	23,720	△5,314	△18.3
短期借入金	18,900	21,900	3,000	15.9
リース債務	1,769	1,551	△218	△12.3
未払法人税等	328	165	△164	△49.9
引当金	573	750	177	30.9
その他	1,774	1,858	84	4.7
固定負債	11,510	11,105	△406	△3.5
長期借入金	6,350	6,350	—	—
リース債務	2,809	2,490	△320	△11.4
再評価に係る繰延税金負債	1,976	1,975	△1	△0.1
引当金	370	287	△83	△22.5
その他	5	3	△2	△33.7
負債合計	63,889	61,048	△2,841	△4.4
株主資本	27,919	28,477	558	2.0
資本金	4,398	4,398	—	—
資本剰余金	4,596	4,596	—	—
利益剰余金	18,941	19,499	558	2.9
自己株式	△15	△15	△0	—
その他の包括利益累計額	△941	△1,028	△87	—
その他有価証券評価差額金	310	225	△85	△27.5
土地再評価差額金	△1,251	△1,253	△2	—
純資産合計	26,978	27,449	471	1.7
負債純資産合計	90,867	88,497	△2,370	△2.6